

19年度
採用予定

市職員採用試験を行います

試験日
9月17日(日)
受付期間
8月1日(火)～17日(木)

平成19年度に採用予定の市職員採用試験を、次のとおり行います。

試験区分・職種・採用予定人員

- ▽上級試験 一般事務 若干名
- ▽中級試験 保育士・幼稚園教諭 若干名
- ▽初級試験 一般事務 若干名
- ▽消防 若干名

受験資格

- ▽上級試験(一般事務) 大学を卒業または平成19年3月31日までに卒業見込みで、昭和52年4月2日以降出生の人
- ▽中級試験(保育士・幼稚園教諭) 保育士の資格と幼稚園教諭の免許の両方取得または平成19年3月31日までに取得見込みで、昭和56年4月2日以降出生の人
- ▽初級試験(一般事務) 大学を卒業または卒業見込みの人を除き、次に該当する人
- ①短期大学を卒業または平成19

年3月31日までに卒業見込みで、昭和56年4月2日以降出生の人

②高等学校を卒業または平成19年3月31日までに卒業見込みで、昭和58年4月2日以降出生の人

▽消防 高等学校以上(大学等を含む)を卒業または卒業見込みで、昭和54年4月2日以降に出生の人(身長は男性おおむね160センチ以上、女性おおむね155センチ以上、体重は男性おおむね50キログラム以上、女性おおむね45キログラム以上、女性おおむね45センチ以上、胸囲はおおむね身長2分の1以上、視力は両眼とも裸眼視力0.7以上または矯正視力1.0以上、体質が健全で消防活動上支障がないことなどの条件があります)

▽日本国籍を有しない人および地方公務員法第16条各号の一に該当する人は受験できません。

試験の日時・場所・方法

▽日時：平成18年9月17日(日) 午前10時から(受け付けは午前9時から)

▽場所：県立一関第一高等学校

▽試験の方法：教養試験、作文試験、適応性検査、体力検査(消防のみ)

▽日時・場所：第1次試験合格者について、その通知の際指定します。

受験手続き

▽配付場所 上級・中級・初級試験 一関市役所本庁職員課または各支所総務課

申込書の配布

▽郵便で請求する場合 上級・中級・初級試験 一関市職員課あて

一関市消防本部総務課あて ※いずれも、試験区分、受験職種を請求用封筒の表に朱書き

し、90円切手をはりあて先を明記した返信用封筒(縦23.5センチ×横12センチ)を同封してください。

▽持参の場合 上級・中級・初級試験 一関市役所本庁職員課または各支所総務課

▽郵送の場合 上級・中級・初級試験 一関市職員課あて

申し込みおよび受付期間

▽受付期間 8月1日(火)から8月17日(木)まで(日曜日と土曜日は除く)の午前8時30分から午後5時まで。

合格から採用まで

最終合格者は、採用候補者名簿に得点の高い順に登載された上、採用者が決定されます。採用は平成19年4月以降となります。なお、次の人は、既に職員として採用が内定している場合であっても採用内定は取り消しとなり、採用されません。

○卒業見込みの人で平成19年3月31日までに卒業できない人

その他

身体の不自由な人であっても、職務にたえられる状態にある人の受験を勧めます(消防を除く)。

水質悪化!!取り戻そうきれいな川を!

市内河川の水質状況

川や海の水質については、水質汚濁の代表的な指標であるBOD(※生物化学的酸素要求量)などの環境基準が定められ、国や県、市などで定期的に河川の水質検査を行っています。

市内河川の水質測定結果(BOD値 単位:mg/L)

河川名	地点	14年度	15年度	16年度
北上川	千歳橋	1.1	1.0	1.1
	北上大橋	1.1	0.9	1.0
	北上長者の滝	1.1	1.0	1.0
磐井川	長上橋	0.6	0.5	満
	狐禅寺	0.7	0.8	0.9
吸川	水子橋	1.3	1.2	1.5
	赤子橋	15.8	16.4	17.6
金流川	天ノ口橋	0.7	0.6	0.5
	川ノ口橋	1.7	1.2	1.3
有馬川	金流橋	2.3	2.2	1.6
	馬場橋	1.5	1.0	1.0
磯田川	沼田橋	1.2	1.7	2.0
	宮久松	1.1	0.7	0.7
千厩川	久松橋	1.8	1.3	2.2
	水門橋	3.2	3.1	3.1
曾慶川	雲南田橋	2.2	2.3	2.4
	生門橋	1.7	1.3	1.4
砂鉄川	崎音橋	0.8	0.5	0.6
	観音橋	0.6	0.7	0.7
大津谷川	宮城原橋	-	-	0.5
	千代原橋	1.0	0.6	0.6
		0.7	1.3	0.5

どの活動が爽り、年々改善されてきています。しかし、吸川や千厩川など住宅が集中している河川の水質は緩やかながら悪化傾向にあり、それが本流の北上川や磐井川などの一級河川の水質にも影響を与えています。

※BODとは、水中の微生物が汚れを食べる(分解する)ときに必要とする酸素の量を表す数値です。汚れが多いほど必要とする酸素も増えるので、この数値が大きくなるほど水は汚れているといえます。魚が快適に生息するには、BODが5ミリグラム/リットル以下であることとされています。

私たちの小さな心がけがきれいな川をつくりまします

水は、私たちの毎日の暮らしに不可欠です。農業や工業用水などにも大量の水が消費されています。

しかし、生活が豊かになるにつれて、川や水の汚れが目につくようになりました。工場などの産業排水は、企業の環境意識の高まりとともに対策が進んでいます。家庭の台所や風呂などからの生活排水対策が遅れ、それが河川の汚れの要因となっています。

家庭から出る水の汚れを減らすための一人一人の小さな心がけが、身近な河川を守ることにつながります。きれいな川や海をいつまでも大切に守っていくために、皆さんに次のことなどについて協力をお願いいたします。

- 下水道が整備されている地区にお住まいの人は、早急に下水道への接続をお願いします。家庭からの排水を集中的に浄化できる施設を有効に活用しましょう。
- 下水道が未整備の地区にお住まいの人は、浄化槽の設置について検討をお願いします。浄化槽を新設する場合は、費用の一部を市などが負担する補助制度がありますので、活用しながら積極的に導入しましょう(補助制度活用にあたっては事前に相談ください)。
- 浄化槽は生活排水を浄化し、下水道と同じような効果があります。
- 浄化槽を設置している人は、管理を徹底しましょう。せっかくな浄化槽を設置していても管理がきちんとしていないと、性能を十分生かせません。管理者に定期的に清掃などの管理をお願いしてください。
- 家庭では、▽調理で残った油は凝固剤などを使用する▽調理ごみは目の細かい三角コーナーに捨て、水を切って燃やすごみに出す▽洗濯の際は洗剤を適量にする一など、生活を少し見直すことで、水の汚れを減らすことができます。



きれいな川はみんなの宝。大切に守りましょう(砂鉄川=大東地域摺沢地区内=)

◎問い合わせ先
本庁生活環境課生活保全係
☎0283342